



2026

2・3 月号  
vol.301

ボランティア・市民活動情報誌

# COMVO

Communication & Voluntary



特集

「助け合い・支え合い・つなぐ未来」

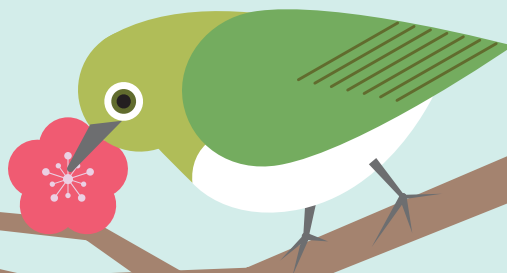
自分らしく 楽しく 生きる

特定非営利活動法人 くるる

- 5 おいでよ! 地域のこどもたち  
「地域の中庭 (なかにわ)」  
なかにわカフェ こども食堂

- 7 Pick up! ボランティアグループ  
自然な感情や笑顔を引き出す  
奇想天外な人形劇を

ぐるーぷ ぬ!





こどもから高齢者まで、世代をこえてつながる。地域に見守られたあたたかな場所



# 自分らしく 楽しく 生きる

特定非営利活動法人 くるる

『特定非営利活動法人くるる』は、地域とつながり、小さなことも楽しんで自分らしさを大事にできる、そんな居場所となることを理念に掲げ、一人ひとりの「できること」を大切にしながら、自分らしく過ごすことができる時間やつながりをそとと支えています。

また、こどもの居場所を活動の軸としながら、人と人が自然に助け合い、感謝し合える関係を広げることとをめざし、地域や団体、人とのつながりを大切にした活動が積極的におこなわれています。

今号では、こどもたちの抱える課題に向き合いながら、団体理念の実現に向けたあたたかい取組みを紹介します。

こどものために  
何かしたい。動きたい。

『特定非営利活動法人くるる』（以下、「くるる」）は、2016年11月にボランティア団体として立ち上がった後、2020年4月に法人格を取得し、こ





こどもだけで来れるよう、親が安心できる環境づくりも大切に

どもの居場所から地域密着型ダイソー・ビスまで取組みの幅を拡げています。副理事長を務める大西裕子さん(以下、大西さん)は、「学生のアルバイトとして児童館に関わっていたとき、複雑な家庭環境で暮らすこどもの声を聞く機会が多くありました。自分自身もこどもの頃に児童館に通っていたので、こどもたちが抱える課題に関心をもち、自分のできることはないかと考えるようになりまし」と、自身の原体験と現場での気づきから芽生えた課題意識を話してくれました。そんななか、大西さんは、こども食堂という活動を初めて知ることになります。

「こども食堂の言葉を知った同じ時期に、当時勤めていた会社がこども食堂を始めることになり、運営を手伝える機会ができました。手伝いをするなかで、こども食堂をきっかけに地域とつながり、関係性ができれば、こどもたちに何かあったときの助けになるのではない

かと思い、自分の住む西淀川で活動を始めることになりましたと、団体立ち上げ当初から取り組む『にしょこども食堂くるる』の始まりを話してくれました。

## こどもの変化から感じる活動の成果

『くるる』が取り組むこどもの居場所には、こども食堂の他に食育支援の『くるる☆キッチン』、学習支援の『くるる教室』、その他にもイベントなどの開催があります。

『くるる☆キッチン』は、小学校3年生以上のこどもを対象に、月に1回、地域の小学校の家庭科室を使用して調理実習をおこなっています。「こども食堂にきているこどもが『手伝いたい』と話してくれることもあり、みんなで一緒に作って食べる機会があればと思いました。また、こどもがご飯を作れる機会は家の中でも少なく、自分1人でもご飯がつくれるようになることを目標に始めました」と、大西さん。

料理は決して凝ったものにはせず、市販の調味料を使い、簡単な調理工程でできるメニューを中心に、調理はすべてこどもたちがおこないます。その結果、包丁を使うことに慣れお弁当を作れるようになった小学生や、親がいない時間帯のご飯を自分で作って用意できるよ



コロナ禍には、お弁当の配布を続けました

うになったこどもたちもいるそう。一人でもできるという達成感と成功体験の積み重ねが、こどもたちの生活する力を育んでいます。

学習支援をおこなう『くるる教室』は、地域の診療所の空きスペースで開催していた無料塾のスタツから「来てくれるこどもたちを集めるため、一緒に何かできないか」と相談をされたことが始まりです。大西さんは、『くるる』で関わっている学校に行くことが難しいこどもの勉強の場にもなると考え、共同での開催を始めまし



切り方に決まりなく、個性あふれる仕上がりに

た。現在は月に2回、食事付きの学習支援として単独で開催しています。学習支援に取り組むきっかけとなった子は、今は高校に進学しアルバイトを始めています。活動を通して関わり続けたことで目に見えて実感することもたちの変化は、活動の成果とスタッフの喜びにつながっています。

「こどもの居場所では、参加者との関係性が途切れないよう、断らないことを大事にしています。活動に来てくれる人のなかには、家庭環境だけではなく、本人が抱える悩みなどもあるのではないかと思っているので、関わり続けることで関係を築き、こどもたちの些細な変化に気づき、耳を傾け、小さな声を拾い、手を差し伸べることができればと思っています」と、大西さんはこどもの居場所を運営するうえで大切にしている想いを話してくれました。

## 世代を超えて つながる場所

『くるる』は、高齢者向けの地域密着型デイサービスと、障がい児の放課後等デイサービスが交わる共生型サービス『デイサービスばじる』（以下、『ばじる』を2023年11月に開始。

年齢や立場の異なる人が自然と出会い、関わり合うことのできるこの場所は、地域で助け合いながら、自分らしく生きられる社会の実現をめざす一歩となっています。

日々の活動のなかで高齢者と子どもたちがおやつと一緒に食べたり、工作や



一緒に魚釣りゲームに挑戦

歌のレクリエーションを通じた交流から生まれるふれあいは、世代間の壁をやさしく溶かしていきます。『認知症の方』が、「こともたちの遊び相手をしに行く」と笑顔で話す姿や、子どもたちが高齢者との会話を通じて自己肯定感や思いやり、「コミュニケーション能力を育んでいく様子から、高齢者と子どもたちが関わる魅力を実感すると同時に、地域の中で互いに支え合う関係の大切さを教えてくれます」と、大西さん。

『ばじる』は、子ども食堂と学習支援の拠点でもある一方で、地域で生活する誰もが役割をもち、自分らしく生きられる社会の実現をめざしたあたたかな取組みが実施されています。

## つながり、築き みんなで支える

『くるる』はこれまで地域の建設会社や診療所、小学校など多様な団体とつながりをつくることで、活動を発展させ、今でも多くのイベントを自分たちはもちろん、行政や商店会、PTA、他の子どもの居場所活動団体などと一緒に開催しています。他団体とつながる理由について大西さんは、「やりたいことをやるだけなんです」と、遠慮がちに話しますが、「西淀川区内のこどもの居場所に取り組み支援団体の集まりへの参画

や、区内のフードパントリーに係る実行委員会への参画は『くるる』の活動を活性化させる基盤づくりでもあり、他団体との交流やイベント参加についても、子どもたちに還元できるかということを常に意識しています」と、大西さんから強い思いが感じられました。

ボランティア団体として子ども食堂を立ち上げた当初も、経費や人材を集めるためには団体の活動を知ってもらうことが大切と考え、大阪市内で子ども食堂に取り組み団体が集まる場には積極的に足を運び、人とのつながりをつくって

きました。大西さんは、「こどもの課題に関心を抱いた当初は、悩みを聞いても自分にはできる術はありませんでした。でも、子ども食堂を始め、いろんな団体と出会い、つながったことで今までは聞くだけで終わっていた悩みに対して、助言や行動など、解決につながる一歩を踏み出すことができるようになったと思います」と、活動を続けてきた10年を振り返ります。

さまざまな企業や団体と連携して取



体育館でダンボール工作のイベントを開催

組みをおこなうことで、体験の機会や、人に出会う場面が増え、つながりが生まれます。それが、こどもたちの将来的な選択肢が広がるとともに、広く地域で子どもたちを支えることにもつながると願いを込め、これからも関わる全ての人々が心豊かになれる居場所づくりを、『くるる』は続けていきます。

特定非営利活動法人 くるる

TEL:090-5648-7182

Eメール nishiyodokururu@gmail.com

https://ny-kururu.com/



# ボランティアに関する補償制度のご案内

2026年度のボランティア保険の受付は、2月2日(月)から開始しています

	ボランティア活動保険			ボランティア行事用保険		
補償概要	ボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故により死傷された場合や、偶然な事故により他人にケガを負わせたり、他人の物を壊したこと等により法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。			怪我の補償：行事参加者が行事中の急激かつ偶然な外来の事故により怪我をされた場合に保険金をお支払いします。 賠償責任の補償：行事中に他人に怪我をさせたり、他人の物を壊したことにより、行事主催者及び共催者が法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。		
加入対象者	社会福祉協議会及びその構成員・会員並びに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体			社会福祉協議会及びその構成員・会員並びに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体		
補償期間	毎年4月1日午前0時～3月31日午後12時 ※中途加入の場合は、加入申込み手続き完了日の翌日午前0時～3月31日午後12時			行事開催期間（加入手續完了日の翌日午前0時以降の行事開催日を補償します）		
対象となる活動・行事	日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で、次の①～③のいずれかに該当する活動とします。 ①グループの会則に則り企画、立案された活動であること。（グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です。） ②社会福祉協議会に届け出た活動であること。 ③社会福祉協議会に委嘱された活動であること。			地域福祉活動*やボランティア活動の一環として日本国内で行われる各種行事 ※地域福祉活動とは、地域住民や関係団体、ボランティアなどが参加する活動で地域の福祉を高めるために取り組むさまざまな活動のこと。		
保険金額および保険料			基本プラン	天災・地震補償プラン		
	死亡保険金		1,040万円			
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)			
	入院保険金日額		6,500円			
	手術保険金	入院時の手術	65,000円			
		外来の手術	32,500円			
	通院保険金日額		4,000円			
	特定感染症		補償開始日から補償			
	地震・噴火・津波による死傷		×	○		
	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)			
年間保険料		350円	500円			
●基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。 ◆中途で加入される場合も上記の保険料となります。 ◆中途脱退による保険料の返金はありません。 ◆中途でボランティアの入替やプラン変更はできません。 ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。						

		A・B・Cプラン共通	
死亡保険金		400万円	
後遺障害保険金		400万円(限度額)	
入院保険金日額		3,500円	
手術保険金	入院時の手術	35,000円	
	外来の手術	17,500円	
通院保険金日額		2,200円	
対人賠償		2億円(限度額)	
対物賠償		1,000万円(限度額)	
〈Aプラン：宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できる行事(1日・1名につき)〉			
A 1行事		A 2行事	A 3行事
1日28円(最低保険料 560円)		1日126円(最低保険料 2,520円)	1日248円(最低保険料 4,960円)
〈Bプラン：宿泊を伴う行事1名につき〉			
1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日
241円	295円	300円	354円
〈Cプラン：宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できないA1区分行事(1日・1名につき)〉			
1日28円(最低保険料560円)			

★このご案内は概要を説明したものです。詳細はリンクに掲載のパンフレットにてご確認ください。

★大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センターでご加入いただけます。



ボランティア活動保険  
パンフレットPDF

## ＜お問合せ先＞

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL:06-6765-4041 FAX:06-6765-5618



ボランティア行事用保険  
パンフレットPDF

# おいでよ！地域の子どもたち

こども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる「こどもの居場所づくり」の取り組みをご紹介します。

## 「地域の中心（なかにわ）」

なかにわカフェ こども食堂（北区）

扇町駅（北区）から徒歩1分、飲食店が立ち並び天神橋筋商店街に面し、コンクリートと木のバランスが調和したおしゃれな「なかにわカフェ」は、2022年11月に中西金属工業株式会社（以下、中西金属工業）が開業。昼間は「福祉カフェ」として営業し、毎週水曜日の17時～19時は「こども食堂」が開業されています。

う想いから社会貢献の一環として2018年に都島区で始まり、2022年に現在の商店街の中に移転しました。

2階の奥にはキッズスペースがあり、17時になると次々にこどもたちが飛び込んできます。1階で調理を担当するのは「NPO法人真成会」のみなさんで、顔なじみの子は、キッチンに入ってから今日のメニューを聞いたり、手伝ったりするそう。こどもたちと遊んだり、配膳をするのはボランティアスタッフと社員のみなさん。

「こどもたちには学校や習い事ではできないことを体験してほしい」と話すのは、担当の小林奈都さん（以下、小林さん）。

「無償での食事提供だけでなく、企画イベントも月1回程度開催し、さまざまな体験の機会を提供しています。大阪公立大学の学生と連携して夏祭りやクリスマス会を開催したり、さまざまな団体さ



流行中のシール交換で、大盛り上がり！



大人気のカレーを食べながら「ハイ、チーズ！」

んとコラボイベントを開催すること、こどもたちの新しい可能性を広げていきたいんです」と、小林さん。

実際に参加していたママも「こどもは自発的にこどもが自分でお水を入れているの、違うお母さんと一緒にテーブルで食事したり、ママ友同士がこころつながるこ



ママ友同士でお話しながら、ホッと一息

ともあって本当にありがたい存在です」と、大好評。

「こどもたちやママから「なつちゃん」と親しまれる小林さんは、「近年、都市部では地域とのつながりが希薄化してきていますが、商店街の中にある『なかにわカフェ』だからこそ、活動を通じて、もっと地域交流していきたいと考えています」と、こやかに話してくれました。

※就労継続支援B型事業所（NPO法人真成会）が運営するカレーやタコライスなどが魅力のカフェ

なかにわカフェ こども食堂  
（中西金属工業（株）サステナビリティ戦略部）  
Eメール csr-csr@nkc-j.co.jp



# 「子どもたちの地域での思い出が、 将来、地域に還ってくることを願って」

特定非営利活動法人 smile ちあふる × ブルーヴェール株式会社

12月24日(水)に、『特定非営利活動法人 smile ちあふる』(以下、『smile』と『ブルーヴェール株式会社』(以下、『ブルーヴェール』)の共催で、クリスマスイベントが開催されました。

『smile』は、代表である富田恵子さん(以下、富田さん)の、子どもでも大人でも、立ち話感覚で友達のように気楽に話ができる人や場所があれば、孤立することなく1人で抱え込まなくて済むのではないかとこの思いから、2022年に任意団体として子ども食堂を開始。現在は子ども食堂だけでなく、学習支援やフードパントリーを行い、2024年4月に法人化した団体です。



固唾を飲んで、次に発表される番号を待っています



『smile』の右腕、ジュニアスタッフ

『ブルーヴェール』は、ブライダル司会者のコーディネートやマネジメント、また、司会者の養成などを行っている企業です。代表取締役の木場 円さん(以下、木場さん)は、社会貢献を実施する慈善事業部を2009年に立ち上げ、その想いに賛同した司会者達も一披露宴ごとに100円を募金し、集まったお金を元に、さまざまな社会貢献の取り組みを進めてきました。そんななか、木場さんは子どもの居場所活動に強い関心を持っており、大阪市ボランティア・市民活動センターが実施する『地域子ども支援ネットワーク事業』を通じて、

『smile』とともにクリスマスイベントを開催することとなりました。

クリスマスイベントは、普段『smile』が学習支援を行っている定願寺(生野区)が会場です。クリスマスイベントに参加する子どもたちを待っていたのは、『ブルーヴェール』のスタッフたちが頭を悩ませながら選び、また、可愛いラッピングを施した、ビンゴ大会用の景品の数々。目の前にあるおもちゃや文具、お菓子をみて子どもたちは「私は絶対あれが欲しい!」「俺が一番にビンゴになってあのおもちゃをゲットする!」と大興奮。

いざ始めると、『ブルーヴェール』のスタッフがマイクを握り、ビンゴ大会を進行。さすがはプロの腕前で、年齢差のある子どもたちでも全員が平等に楽しめるよう、ルールをきちんと説明しながら会場を盛り上げます。

一方、「この線から出ないように!」「リーチの人は立ってや!」と富田さんは生懸命子どもたちに声を掛けますが、子どもたちの大歓声が飛び交う前では、なかなか耳に届きません。そこ

で、『smile』の学生ボランティア「ジュニアスタッフ」の出番です。ジュニアスタッフは、子どもたちと全力でビンゴ大会を楽しみながらも、富田さんの声掛けに耳を傾けて、スムーズな進行をサポートします。

富田さんと『ブルーヴェール』の「子どもたちへの思い」が交わって開催された今回のクリスマスイベント。参加した子どもたちが、楽しかった思い出としてはもちろん、地域で大人も子どもみんなでも楽しむことの大切さを感じる時が来ることを願って、これからも「地域子ども支援ネットワーク事業」を推進していきます。



最後は『ブルーヴェール』木場さんと、ジャンケン大会!



※令和7年度大阪市ボランティア活動振興基金

## 学生・若者が取り組むボランティア活動交付団体へ突撃取材

※学生や若者が主体的に地域課題の解決に取り組む活動への支援

### 被災地で得た学びを大阪へ

#### 大阪総合保育大学短期大学部 学生防災リーダー

『大阪総合保育大学短期大学部 学生防災リーダー』（以下、『学生防災リーダー』）の取組みが始まったのは、東日本大震災から5年が経過した2016年。顧問の長橋幸恵さんは、「被災地でのボランティア活動を単発で終わらせたくはないため、震災を『伝える』ことに視点を置きました。被災した現地で当時の話を聞くことで、自身の備えに対する意識が芽生え、それを大阪で伝えることで助かる命が増えればと思っています」と、学生とともに活動を始めた想いを話します。

年、宮城県の石巻や南三陸町を訪れ、震災の経験談や、当時の記録写真などから持ち帰った震災の教訓を地域の親子サロンや防災イベントなどで伝えていきます。また、参加型の避難体験を取り入れるなど、理解しやすく、楽しく学べるよう、学生たちが主体的に意見を出し合って内容を考えています。

活動を通して「地域の避難場所や、将来進みたい業界での防災の取組みや課題などにも関心をもった」「被災した時には、自分の命を守りながら助けられる側でなく助ける側になれたら」と、学生たちは多くの学びと変化を得ています。学生の卒業による世代交代を経ながらも、活動の活性化を続け、幅広い世代に災害への備え方を伝えることが、地域全体の防災意識の向上につながっていくことを期待しています。



「私たちが考える防災バッグ」を地域で提案

大阪総合保育大学短期大学部  
学生防災リーダー（担当：長橋）  
TEL: 06-6702-9783



個性豊かな人形たちはメンバー皆さんの手作り

『ぐるーぶぬ！』は、小学校のこども会行事の参加をきっかけに知り合った6人のメンバーで、絵本や紙芝居の読み聞かせと人形劇の活動を続け、30年が経ちました。

『ぐるーぶぬ！』の代表、坂口真子さんは「1995年に発生した阪神・淡路大震災の避難所慰問で人形を握りしめることもさんに出会いました。大学時代に人形劇サークルに属していたこともあり、人形がこどもに与える癒しなどを実感し、人形劇活動をおこ

なうことにしました」と、市内の図書館や区民センターなどの公共施設で年30回程の巡演をする活動の始まりを話してくれました。

人形劇で繰り広げられる物語の多くは、オリジナル脚本です。昔話の『ももたろう』でも、鬼を攻撃ではなく、くすぐってみるなどの遊び心を加え、こどもたちの感情をフクフクさせます。

「幼少期に人形劇を見に来ていた人が、今では親になり、こどもを連れて来てくれる」「こどもたちが喜び姿に自分たちも元気をもらおう」と、喜びを話すメンバーの表情からは自身が楽しんで活動する様子が伝わります。

今後の展望について、「区内で人形劇をする新たな人材の芽を増やしていきたい」と、話します。

『ぐるーぶぬ！』では、講師を招いて技術を高め、イベントの企画実施、他のグループとの交流など、向上心と好奇心にあふれた活動が今後も続いていきます。

ぐるーぶぬ！（代表：坂口）  
papema996@gmail.com

Pick up!  
ボランティア  
グループ

自然な感情や笑顔を引き出す  
奇想天外な人形劇を

ぐるーぶぬ！



## こどもたちの遊びと学びと生活の場

認定NPO法人こどもの里

<https://kodomonosato.studio.site/>

西成区・釜ヶ崎のこどもたちに健全で自由な遊び場を提供したいとの思いから1977年にこども達の遊び場「子どもの広場」として始まり、現在の「こどもの里」にいたるまでの49年間、こどもの里の活動は釜ヶ崎に生きるこども達が創り出しています。地域の遊び場・居場所として活動していく中、こども達の生活を保障するために生活・相談の場、自己肯定感を育む活動やあんしん・あんぜんを守るため「命こそ宝」を基にして学び場ともなりました。こどもの権利を守り、保護者・地域・こども達に関わる者が共に一丸となって、常にこどもの立場に立ち、こどもがこもらしく生きられるように、こどもの最善の利益を考えながら、こどもの個々のニーズに応えることができるように活動しています。

学童保育・自立援助ホーム・緊急一時宿泊・プレーパーク・こども食堂・アフターケアにエンパワメント事

業…様々な事業はしていますが、「さとにかくやらえん!」思いきり遊びたい時、学びたい時、何か困ったことがある時、ちょっと休憩したい時、フラッとでも…地域のつながりの中で、こども達が安心して生き、自分のやりたい事を選んでする子育てができる、そんな場所であり続けます。

「こどもの里」ではスタッフを募集しています。



0歳から大人まで大きな家族の様に過ごしています



活動報告会の様子

障がい者・高齢者・こどもたちに寄り添い、支援を行っているボランティア団体等を顕彰する『産経市民の社会福祉賞』。第51回目を迎える同賞では、大阪市内を中心に活動を行っている2団体が受賞し、12月1日(月)に表彰式が開催されました。

今回受賞した2団体は、障がい者・こども、留学生支援などの社会課題について学生たちとデザイン力で解決に取り組む『特定非営利活動法人Deep people』と、こどもたちが自ら企画・運営に関わり、難病と闘う子どもや高齢者施設等にて合唱でエールを届けている『Osaka Children's Choir Colorful』。

当日は、団体設立の経緯や取り組み内容について2団体から報告。その後、同賞選考委員で「般社団法人ボランティアセンター」支援機構おおさか『代表理事の新崎国広さん(以下、新崎さん)を中心にディスカッションが行われました。

「2団体ともに、大人からこどもまでつながりを持ちみんな違ってみんないい、誰もひとりぼっちにしない」をテーマに、学生やこどもたちが「するもしないも含めて主体的に取り組んでいる」と、新崎さん。

学生やこどもたちの成長とともに社会課題の解決につながっていることが、2団体ともに「やりがい」となっている一方、社会環境の変化や活動継続のため、人員や費用面についての課題にも向き合っていくかなければなりません。

これからも地域共生社会を担う2団体の活躍を期待しています。おめでとうございました!

『第51回 産経市民の社会福祉賞』受賞!!

# 情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったり、  
内容について聞いてみたいことがあれば、  
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



OCVAC のウェブサイトから  
団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

## ③「第30回なにわ人形芝居フェスティバル」ボランティア募集

なにわ人形芝居フェスティバル事務局

<https://ningyoufes.jp/>

桜咲くお寺や神社で人形劇や模擬店を楽しめる天王寺の地域イベントです。スタンプラリーや人形劇場受付などのお手伝いをお願いします!

日程 4/5(日) 8:30~16:00

場所 一心寺シアター倶楽(天王寺区逢坂2-6-13 B1F)ほか  
(※活動場所は一心寺~下寺町周辺のお寺や神社など)  
各線「天王寺」駅から徒歩15分  
地下鉄「四天王寺前」駅から徒歩15分

人数・条件 終日活動できる人(中学生以上) ※中学生は保護者同伴  
定員:70人程度(多数抽選)

申込方法 交通費:クオカード1,000円分支給 食事あり(昼食)  
HPの応募フォーム・TEL 締切:2/28(土)  
※抽選結果は3月初旬に応募者全員へ郵送

問合せ▶ TEL/06-6774-2877

Eメール ningyoufes@issshinji.net



## ①市岡日本語教室 新規ボランティア募集

NPO法人 市岡国際教育協会

<https://ichioka-nihongo.org>

弁天町で、外国人と日本語でおしゃべりをしたり、交流をしたりしています。市岡日本語教室では新規ボランティア募集のための説明会を行います。毎週金曜日の夜に活動できる人、ぜひご参加ください。

日程 ①2/27(金)19:30~20:30 新規ボランティア説明会  
②以降、毎週金曜日 19:00~20:30 日本語教室

場所 港区民センター(港区磯路1-7-17交流会館6階)  
地下鉄「弁天町」駅3号出口直結  
JR「弁天町」駅から徒歩3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/080-3846-2581

Eメール info@ichioka-nihongo.org



## ④機関紙発送作業のお手伝い

大阪頸髄損傷者連絡会

機関紙の発送作業を行います。内容は機関紙の仕分けや梱包、タックシール貼りなど簡単な作業です。ご都合つく時間内だけでも大丈夫ですのでよろしく願いします。

日程 3/8(日) 10:00~12:30

場所 ベルエキップ・オグラン 1階(都島区中野町3-4-21)  
JR「京橋」駅、地下鉄「都島」駅から徒歩13分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ TEL/080-2446-3084

Eメール nekemasa43@gmail.com



## ②「ベトナムフェスティバル2026大阪」ボランティアスタッフ募集

ベトナムフェスティバル2026大阪事務局

<https://osaka.vietfes.asia/>

このフェスティバルは、関西地域におけるベトナムと日本の交流をより深めることを目的とした入場無料のイベントです。

日程 3/6(金)15:00~19:00  
3/7(土) 8:30~21:00  
3/8(日) 8:30~21:00  
3/9(月) 9:30~12:30

場所 大阪城公園(中央区大阪城3-11)  
JR「大阪城公園」駅から徒歩 5分

人数・条件 どなたでも 定員:100人 食券の提供あり  
※18歳未満の方は、別途、保護者の同意書をご提出いただけます。  
(詳細はお申込み後にご連絡いたします)

申込方法 HP 締切:2/27(金)

問合せ▶ TEL/080-7201-7728

Eメール volunteerosaka@vietnamfes.net



ボランティア活動を  
長く続ける

5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

Point 1

興味や関心がある事からはじめよう!

Point 2

活動は余裕をもって、無理をしない!

Point 3

約束やルールは必ず守ろう!

Point 4

相手や関係者の立場を尊重しよう!

Point 5

万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!





## ⑨点訳ボランティア養成講座

公益社団法人 大阪府鍼灸マッサーヂ師会

<https://www.osmk.osaka.jp>

6つの点の組み合わせだけで広がる点字の世界を体験してみませんか!!  
初心者向けの楽しい講座です。少しでも興味のある人、大歓迎です。

**日 程** 4/1(水)～6/17(水)全10回(毎水曜日)各14:00～16:00  
※4/29(水)、5/6(水)を除く

**場 所** 大阪府鍼灸マッサーヂ会館 3階(阿倍野区昭和町2-10-5)  
地下鉄「昭和町」駅3番出口から徒歩5分

**人数・条件** どなたでも 定員:10人  
参加費:無料(テキスト代として1,540円必要)

**申込方法** TEL・FAX・郵便・来所 締切:3/23(月)

**問合せ** ▶ 〒545-0011 阿倍野区昭和町2-10-5 大阪府鍼灸マッサーヂ会館  
TEL/06-6624-3332 FAX/06-6624-3337

## ⑩第6期 外国人介護スタッフ応援隊養成講座

特定非営利活動法人 介護保険市民オンブズマン機構大阪

<https://o-netnpa.site>

高齢者施設で働く外国人介護スタッフに寄り添い、ボランティアでサポートを行う応援隊活動。その担い手となる「応援隊」を養成する講座です。

**日 程** オンデマンド 4/7(火)～配信開始  
スクーリング 4/25(土) 10:30～16:30

**場 所** PLP会館 4階 小会議室(北区天神橋3-9-27)  
地下鉄「扇町」駅4番出口から徒歩3分  
JR「天満」駅から徒歩5分

**人数・条件** 18歳以上 外国人介護スタッフの支援に関心のある人  
定員:30人 参加費:4,000円

**申込方法** FAX・Eメール・郵便・HP・来所 締切:3/31(火)

**問合せ** ▶ 〒530-0041 北区天神橋3-9-27 PLP会館 3階  
TEL/06-6949-8192 FAX/06-6949-9296  
Eメール o-netnpa@train.ocn.ne.jp

## ⑪2026年度 ボランティア養成講座

大阪YMCA 総合教育センターサポートクラス

<https://x.gd/ivz2r>

こどもたちに寄り添いながらクラスをサポートするボランティア希望の方を対象に、発達障がい基礎知識や援助の仕方を学んでいただきます。

**日 程** 4/11(土) 10:00～12:00(受付:9:30～)

**場 所** 大阪YMCA会館(西区土佐堀1-5-6)  
地下鉄「肥後橋」駅から徒歩7分  
京阪「渡辺橋」駅から徒歩7分

**人数・条件** どなたでも 定員:20人 参加費:無料

**申込方法** HP 締切:4/9(木)

**問合せ** ▶ TEL/06-6441-5070 FAX/06-6443-7544  
Eメール supportclass@osakaymca.org

## ⑫点訳ボランティア養成講習会 受講者募集

大阪市立早川福祉会館点字図書室

<https://www.lighthouse.or.jp/hayakawa/>

見えにくい見えにくい人のために、図書や情報を点字で届けてみませんか?  
はじめての方向けの講習です。経験の有無は問いません。  
なお、音訳ボランティア養成講習会も6月から開講します。

**日 程** 午前の部 6/3(水)～10/21(水)の各水曜日(8/12は休講)各日10:00～12:00  
夜の部 6/12(金)～10/23(金)の各金曜日(8/14は休講)各日18:30～20:30

**場 所** 大阪市立早川福祉会館(東住吉区南田辺1-9-28)  
地下鉄「駒川中野」駅から徒歩10分、「西田辺」駅から徒歩15分

**人数・条件** ・事前説明会(5/13(水)～5/20(水)のどれか1回)に参加できる人  
(事前説明会の申込みは不要です)  
・講習会修了後、点字図書室ボランティアとして活動できる人  
定員:各20人 参加費:無料

**申込方法** TEL・FAX・Eメール 締切日については事前説明会でお伝えします

**問合せ** ▶ TEL/06-6622-0123(月～土 9:30～17:00)  
FAX/06-6622-0020  
Eメール hayakawa-f@k2.dion.ne.jp

## ⑤★1日のみOK★駅前ゴミ拾いボランティア募集

淀川コネクトクラブ

<https://yodocone.jimdosite.com/>

初心者歓迎、運動にもなる朝活 一緒に楽しく地域貢献しませんか?  
詳細はお気軽にお問い合わせください!

**日 程** 毎日6:30～7:00

**場 所** 地下鉄西中島南方駅(淀川区西中島1-12-10)

**人数・条件** どなたでも ※トングとゴミ袋の貸出をいたします

**申込方法** Eメール

**問合せ** ▶ Eメール yodocone@gmail.com

## ⑥病院内でのボランティアさんを募集しています!

大阪鉄道病院

<https://www.jrosakahosp.jp>

私たちと一緒に患者さんのサポートをしていただけませんか?

内容:移動図書、趣味を活かした裁縫や編み物、楽器演奏、ホールでの外来患者さんのご案内

**日 程** 毎週月～金曜日9:00～17:00(ご相談ください)

**場 所** 大阪鉄道病院(阿倍野区松崎町1-2-22)  
JR・地下鉄「天王寺」駅、近鉄「大阪阿倍野橋」駅から東へ徒歩5分

**人数・条件** 高校生以上

**申込方法** TEL

**問合せ** ▶ TEL/06-6628-2221 FAX/06-6628-4707

## ⑦「ふれあいバザーinフラムテラス」開催

Daigasグループ“小さな灯”運動、大阪ガスネットワーク(株)

<https://network.osakagas.co.jp/effort/index.html>

このバザーは、障がいのある方々の社会参加や就労支援を目的に、福祉作業所で作られた焼き菓子やパン、雑貨などを販売いたします。ぜひご来場下さい!!

**日 程** 2/19(木)・26(木)  
3/5(木)・12(木)・19(木)・26(木)  
各日11:30～13:30

**場 所** 大阪ガス 本社ガスビル 南館1階 フラムテラス内(中央区平野町4-1-2)  
地下鉄「淀屋橋」駅13番出口から南へ徒歩3分

**人数・条件** どなたでも

**申込方法** 申込不要

**問合せ** ▶ Eメール tomoshibi@osakagas.co.jp

## ⑧時をかけるコンサート

大阪ブギウギあんさんぶる

昭和、平成、令和3つの青春を金管アンサンブルの演奏でお届けするコンサート。ロビーでは、地域で活動する団体の展示とクイズラリーを同時開催します。

**日 程** 2/28(土) 12:30～15:45

**場 所** 大阪市立阿倍野区民センター(阿倍野区阿倍野筋4-19-118)  
地下鉄「阿倍野」駅から徒歩2分  
地下鉄・JR「天王寺」駅から徒歩10分

**人数・条件** どなたでも 定員:600人 参加費:無料

**申込方法** 申込不要

**問合せ** ▶ Eメール osaka.boogie.woogie@gmail.com

## ⑩おしゃべりカフェ

特定非営利活動法人 kunこころの宮

<https://kun-kokoronomiya.org/>

誰もが集えるコミュニケーションの場。  
皆でワイワイおしゃべりしましょう!

日 程 毎月第4土曜日13:00~16:00

場 所 新谷町第一ビル306 (中央区谷町7-2-2)  
地下鉄「谷町六丁目」駅

人数・条件 どなたでも 参加費:500円

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6777-6156

Eメール info@kun-kokoronomiya.org



## ⑬「第47期 お話の語り手講座」受講生募集

なにわ語り部の会

「いつでもどこでもお話を」と素語りでお話ボランティアをしています。  
お話の世界を楽しみながら語りの方を学び、一緒に活動しませんか。

日 程 6/6・20・7/4・18・9/5・19・10/3・17・31(各土曜日/全9回)  
各日10:00~12:00

場 所 大阪ボランティア協会 市民活動スクエアCANVAS谷町  
(中央区谷町2-2-20 大手前第一ビル 2F)  
地下鉄「天満橋」駅3番出口・「谷町四丁目」駅1-A出口から徒歩5分

人数・条件 お話の語りを通じて、ボランティア活動や仕事に生かしたい人及び当会に入会希望の人  
定員:15人 参加費:10,000円

申込方法 TEL 締切:5/27(水)

※申込みが5人に満たない場合は開講を取りやめることがあります

問合せ▶ TEL/090-5055-3112



## ⑪不登校親の会

フラワーズ

<https://flowers590.jimdo.com/>

皆さんの周りに不登校の子の保護者はいませんか?  
安心して語り合いませんか?月1回、日曜日は区民センターで開催。

日 程 毎月第1・第3月曜日、2/23(月・祝) 各日10:00~12:00

場 所 西成区社会福祉協議会 (西成区岸里1-5-20 西成区合同庁舎8階)  
地下鉄「岸里」駅直結  
地下鉄・南海「天下茶屋」駅から徒歩5分  
※西成区民センター (西成区岸里1-1-50)

人数・条件 どなたでも 参加費:500円

申込方法 TEL・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/050-3748-8781

Eメール sm59005@yahoo.co.jp



## ⑭えんjoy「百歳体操とミニらいとモルック®体験会」

銀山寺社会福祉活動 えん・てらす

<https://www.ginzanji.or.jp>

介護予防として百歳体操、認知症予防としてミニらいとモルック®体験会を行っています。一緒にエンジョイしませんか?

日 程 毎週金曜日 10:00~12:00  
※休みの設定日あり

場 所 銀山寺 無礙会館 (天王寺区生玉町6-26)  
地下鉄「谷町九丁目」駅3番出口から徒歩10分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-6771-2702 FAX/06-6771-2712

Eメール ginzanji@gmail.com



## 情報 求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。  
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集部

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618

Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:泉)

※募集締切は掲載希望発行月の前々月末日とします。(例:2026年4月15日発行号(4・5月号)に掲載希望の場合は2026年2月末まで)

### おことわり

※受付・掲載有無について、編集部からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集部から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

## ⑮囲碁同好会

大成小学校囲碁クラブ

囲碁を何局でも好きなだけ対戦出来ます。初心者大歓迎。  
月1回プロ棋士の講座及び対戦も可能(1局のみ)

日 程 毎週土曜日17:00~20:00

場 所 大阪市立大成小学校内 多目的室 (東成区大今里西3-2-62)  
地下鉄「今里」駅から徒歩6~8分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール htakondo@yahoo.co.jp  
(必ずお名前と電話番号を明記下さい)



## オリジナルサコッシュをプレゼント!!

いつも情報誌『COMVO』をご愛読いただきありがとうございます。  
ございます。

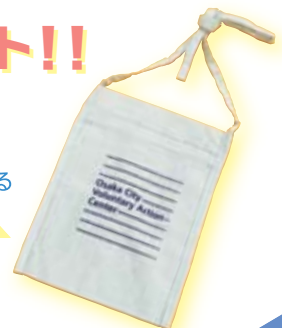
P.14上段の読者アンケートにご協力いただいた皆さま  
の中から抽選で毎号3人に、『COMVO』オリジナルサ  
コッシュをお送りします。

ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。

※応募は、ハガキ、FAX、EメールまたはQRコードからお送りください(P.14参照)

両面ポケット付き!!  
肩がけで便利に使える  
小型バッグ

縦220×横170mm





# ドリームデイ・アット・ザ・ズーを開催します!

## Dream day at the ZOO

障がいのある人とその家族が動物園で楽しいひと時を過ごす「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」という活動は、1996年にオランダのロッテルダム動物園で始まりました。

今回、天王寺動物園では「ドリームデイ・アット・ザ・ズー」として昼間に開催します。この機会に園内をどうぞごゆっくりお楽しみください。

**日時** 3月30日(月) 午前10時～午後3時 (最終入園: 午後2時30分)

**対象** 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、被爆者健康手帳、戦傷病者手帳のいずれかをお持ちの方とそのご家族及び介助者

**会場** 天王寺動物園 TEL06-6771-8401 (天王寺区茶臼山町1-108)

**内容** 園内見学など ※動物とのふれあいのイベントはありません。

**参加方法** 当日、ゲートスタッフに上記に記載の手帳の原本をご提示ください。(ミライROIDの登録画面でも可)

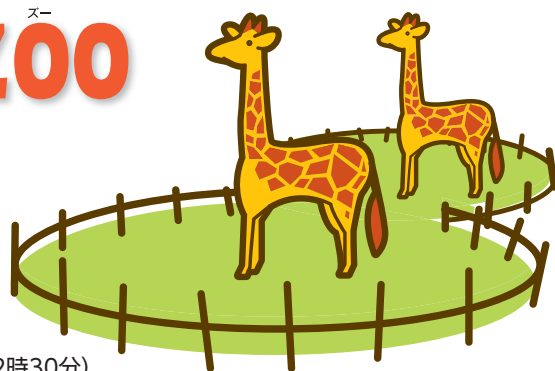
※事前申込の必要はありません。※下記をご了承の上、ご参加ください。

- ・天王寺動物園での介助の提供はありません。
- ・園内にはやや急な坂道もあるため、介助が必要な人は付き添いが必要です。
- ・当日は報道各社による取材が入る可能性があり、テレビ等で放送される場合があります。
- ・動物が驚いてしまうので、獣舎前でのフラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・動物の体調や天候等により、変更・中止する場合があります。

詳細は、ホームページをご確認ください。

参加費

無料



## 社会全体でこどもを支える仕組み

大阪市社会福祉協議会 地域こども支援ネットワーク事業の取組み

こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが身近に集うことができる居場所づくりを推進しています。

### ◇活動者や応援者のネットワークづくり

#### ●地域こども支援団体連絡会

開催日: 偶数月の第3金曜日 午前10時～正午

※変更になる場合があります。

#### ●区域のネットワークとの連携

### ◇企業や社会福祉施設の協力による物資提供

#### ●こども支援団体への物資提供の調整

### ◇企業等の協力による、交流イベントや体験活動

企業等の協力により、様々な世代とふれあう交流イベントや、企業の強みを活かした職業体験活動などを実施し、こどもの文化的な活動や将来の夢や目標を持つことを応援しています。

### ◇活動拠点や活動者の拡充

#### ●こどもの居場所づくりサポート講座

#### ●こども支援活動に関する相談支援

### ◇こども支援活動の啓発や広報活動

#### ●啓発シンポジウムの開催

#### ●ホームページでの情報発信

ホームページはこちら





サンタさんから子どもたちに、クリスマスプレゼント!

## 笑顔が集まる食とつながりの場所

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

# 学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.55

私は、こどもと遊んだり話をしたりするのがとても好きで、何か良い活動がないかと探していたところ友人に声をかけてもらい、こども食堂というボランティアに出会いこの活動に参加することになりました。

こども食堂では月に1・2回行われる食事の提供や、長期休みやイベント行事の際に行われる宿題会を通して、こどもたちと関わっています。宿題会では学生ボランティアの高校生・大学生が主体となっていて、小・中学生の難しい宿題を手伝っていたりします。また、つながりの場ということもあり、わからない

いところは高学年の子が低学年の子に教えてあげるなどの年齢を問わずに、関わりも増やそうと取り組んでいます。またイベント行事の際はこどもたちが自然と交流・参加できるような遊びを企画し、季節の行事に合わせた遊びや簡単な工作も行っています。

『Smileちあふる』では年齢の近い学生さんが多く集まってボランティア活動をしているので、相談や質問がしやすい雰囲気があります。ここで得た経験を、これからの将来にも活かしていきたいと思っています。

## 三浦正之助

大原簿記法律専門学校  
難波校  
みづのすけ



### プロフィール

所属団体: NPO法人Smileちあふる  
趣味: サウナ・料理  
学年: 1年

## 学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

**対象** 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)

※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

**内容** 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)

**応募方法** 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

**お問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター  
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室  
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:泉)

エントリーはこちらから▶





## アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

### 応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。  
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXがハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。  
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター  
「読者アンケート 情報誌COMVO301号係」まで  
(住所は下記参照)



※締め切り 2026(令和8)年3月10日(消印有効)  
※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。  
※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

## 大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

### 「大阪・関西万博メモリアルウォーキング」に協賛

当金庫は、地域の皆さまと役職員の健康増進を目的として、11月24日(月)に大阪府ウォーキング協会が主催する「大阪・関西万博メモリアルウォーキング舞洲・夢洲を歩く」に冠協賛しました。

当日、当金庫役職員を含む178名の参加者は、此花区の伝法公園から舞洲の「大阪シティ信用金庫スタジアム」の前を通り、夢洲を目指しました。途中夢舞大橋から大阪・関西万博の「大屋根リング」を望み、またゴール地点の夢洲駅前では万博会場の「東ゲート」を撮影するなど、ウォーキングと万博の余韻を楽しみました。



夢舞大橋から「大屋根リング」を望む参加者

## ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数  
B5判 16頁(フルカラー)年6回発行 各40,000部
- 広告申し込み締切  
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法  
下記まで問合せください



### 広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	120×170
本文 1ページ	156,000円	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	120×170
本文 1/4ページ	46,500円	60×170

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。  
それ以外は別途製版料が必要です。  
※掲載ページの指定はできません。  
※内容により掲載をお断りする場合があります。

## 企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

## 大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

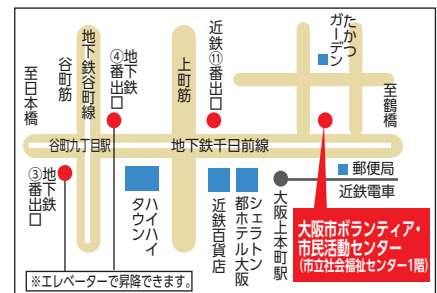
所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail ocvac@osaka-sishakyo.jp HP <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2026年2月15日
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぽこ・あ・ぽこ

※本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



## 「COMVO」主な設置・配布場所

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区社会福祉協議会、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

※大阪市ボランティア・市民活動センターでは、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

さあ、私たちと  
新たなステージへ



お客さまとともに未来を拓く

信頼で地域とつながる



大阪シティ信用金庫

三倉 茉奈

三倉 佳奈

※写真はイメージです

本店 〒541-0041 大阪府中央区北浜2-5-4 TEL(06)6201-2881(代表)

## 24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668